《第１４９号》　2010年５月創刊　　４月２日発行　2023年４月号

姫路顕栄教会

エピファニー・タイムス

【住所】〒671-1152 姫路市広畑区小松町 4-36
編集責任者　牧師・司祭　ミカエル小南　晃

祝御復活

～新しい命に生きる～

あなたがたは、キリストと共に復活させられたのですから、上にあるものを求めなさい。
（コロサイの信徒への手紙３：1）

今年の復活日は４月９日です。聖ミカエル広畑幼稚園の新学年度始業式は4月10日（月）、入園式は11日（火）です。恐らく小中高の学校もほぼこの時期に入学式、始業式が行われることと思います。

今、児童や生徒、学生にとっては新学年度を前に、心機一転、新しい思いでいることでしょう。そしてまた主イエス・キリストのよみがえりを記念する復活日・イースターを新しい気持ちで迎えるということはまさにふさわしいことでもあります。

十字架の死からの復活

主イエス・キリストのご復活において大切なのは、十字架につけられて死んだ、その主が復活されたということです。そして主が十字架につけられ、死なれたのは、私たちの罪を贖って下さるためであったこと、そして主イエス・キリストの御復活によって、私たちに永遠の命への道が開かれたことこそ喜び祝うべきものがあります。

復活の喜びは、その背後に私たち人間の救いのない状況、自らの罪故に滅びてしまう他はないという自覚、また死すべき運命から逃れられないことを痛感している時にこそ、復活のメッセージはより一層喜びに溢れた希望のメッセージとなる筈です。

新しい生き方を目指して

そして主イエス・キリストの復活によって与えられている生き方とは、冒頭の聖句のように「あなたがたは、キリストと共に復活させられたのですから、上にあるものを求めなさい。そこでは、キリストが神の右の座に着いておられます。上にあるものに心を留め、地上のものに心を引かれないようにしなさい。（コロサイ３：1－2）」というものです。

私たちは日々古き人に死に、日々新しい命に生きるようにと召されています。古き人に留まるとは地上のものにしがみついて過去の罪の内に留まることです。

主のご復活はそこから私たちを解放してくださっているのです。

御復活を共に喜び祝いましょう。

この３年余り、新型コロナ感染症予防のための様々な制限のもとにありました。それが幾分緩和されつつあります。尚、警戒心を緩めることなく、同時に今年の復活日礼拝また復活日に続く礼拝をさらなる喜びの内に共に守り、祝いたいと思います。

皆様のお越しをお待ちしています。